

平成23年3月30日

電気通信学部関係学生各位

教務課学部教務係

電気通信学部1・2年次開講科目の再履修について（通知）

平成22年4月に電気通信学部が改組され、情報理工学部となりました。新3年次以上の在在学生については、電気通信学部学生として、原則として、卒業するまで入学時に配付した学修要覧に記載されているカリキュラム表に従い授業を履修していただきますが、正規の開講学期を過ぎた授業科目については、順次閉講していくこととなります。

このため、再履修を要する学生や休学等により授業を履修できなかった学生が、これらの正規の開講学期を過ぎた授業科目を履修する場合は、下記により履修してください。

記

平成23年度に電気通信学部1・2年次開講科目を履修する場合は、下記によること。

1. 電気通信学部学生用として開設される「再履修クラス」の授業を履修する。
(該当科目は電気通信学部1・2年次時間割に掲載)

2. 情報理工学部で開設される授業を「読替科目」として履修する。
(例) 昼間コース専門基礎科目「化学構造論」(2単位 1学期)を再履修する場合は、読替え等対応科目である情報理工学部昼間コース「化学概論」(2単位 1学期)を履修する。この場合、単位を修得した場合は、「化学構造論」の単位として成績がつくことになる。

(情報理工学1・2年次時間割で対応科目の曜日・時限を確認すること。)

なお、夜間主コースの一部科目で、電気通信学部昼間コース科目を読替科目とする科目がある。その場合は、電気通信学部の時間割を確認すること。

※ 履修する科目がどちらに該当するかは、別紙「平成23年度電気通信学部 読替等科目等対応表」で確認してください。

不明な点は、教務課学部教務係（1番窓口）で確認してください。

平成23年度

電気通信学部 読替科目等対応表
(昼間コース)

平成23年4月

(平成23年4月13日)

総合文化科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修選択の別	再履修クラス	読替科目(情報理工学部)			備考	
						開講学科	新学科学目名	単位数		
人文・社会科学科目		# 哲学A	2	○		共通	哲学A	2	3	
		# 哲学B	2	○			哲学B	2	4	
		# 倫理学A	2	○			倫理学A	2	3	
		# 倫理学B	2	○			倫理学B	2	4	
		# 心理学A	2	○			心理学A	2	3	
		# 心理学B	2	○			心理学B	2	4	
		# 歴史学A	2	○			歴史学A	2	3	
		# 歴史学B	2	○			歴史学B	2	4	
		# 科学史A	2	○			科学史A	2	3	
		# 科学史B	2	○			科学史B	2	4	
		# 文学A	2	○			文学A	2	3	
		# 文学B	2	○			文学B	2	4	
		# 美術A	2	○			美術A	2	3	
		# 美術B	2	○			美術B	2	4	
		# 音楽A	2	○			音楽A	2	3	
		# 音楽B	2	○			音楽B	2	4	
		# 経済学A	2	○			経済学A	2	3	
		# 経済学B	2	○			経済学B	2	4	
		# 社会学A	2	○			社会学A	2	3	
		# 社会学B	2	○			社会学B	2	4	
		# 法学A	2	○			法学A	2	3	
		# 法学B	2	○			法学B	2	4	
		# 政治学A	2	○			政治学A	2	3	
		# 政治学B	2	○			政治学B	2	4	
		# 地理学A	2	○			地理学A	2	3	
		# 地理学B	2	○			地理学B	2	4	
	# 社会思想史A	2	○		社会思想史A	2	3			
	# 社会思想史B	2	○		社会思想史B	2	4			
	# 文化人類学A	2	○		文化人類学A	2	3			
	# 文化人類学B	2	○		文化人類学B	2	4			
	# 文章表現法	2	○		文章表現法	2	3			
	# 技術史	2	○		技術史	2	3			
言語文化科目	言語文化基礎科目I	Academic Written English I	1	◎		共通	Academic Written English I	1	1	
		Academic Spoken English I	1	◎			Academic Spoken English I	1	1	
		Academic Written English II	1	◎			Academic Written English II	1	2	
		Academic Spoken English II	1	◎			Academic Spoken English II	1	2	
	言語文化応用科目I	Academic English for the Second Year I	1	◎		共通	Academic English for the Second Year I	1	3	
		Academic English for the Second Year II	1	◎			Academic English for the Second Year II	1	4	
	言語文化基礎科目II	独語第一	1	○		共通	独語第一(再履)	1	3	
		独語第二	1	○			独語第二(再履)	1	4	
		仏語第一	1	○			仏語第一(再履)	1	3	
		仏語第二	1	○			仏語第二(再履)	1	4	
		露語第一	1	○			露語第一(再履)	1	3	
		露語第二	1	○			露語第二(再履)	1	4	
中国語第一		1	○		中国語第一(再履)		1	3		
中国語第二		1	○		中国語第二(再履)		1	4		
韓国朝鮮語第一	1	○		韓国朝鮮語第一(再履)	1	3				
韓国朝鮮語第二	1	○		韓国朝鮮語第二(再履)	1	4				
言語文化応用科目II	選択独語第一	1			共通	選択独語第一	1	1		
	選択独語第二	1				選択独語第二	1	2		
	選択仏語第一	1				選択仏語第一	1	1		
	選択仏語第二	1				選択仏語第二	1	2		
	選択露語第一	1				選択露語第一	1	1		
	選択露語第二	1				選択露語第二	1	2		
	選択中国語第一	1				選択中国語第一	1	1		
	選択中国語第二	1				選択中国語第二	1	2		
選択韓国朝鮮語第一	1			選択韓国朝鮮語第一	1	1				
選択韓国朝鮮語第二	1			選択韓国朝鮮語第二	1	2				

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。
 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

総合文化科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修選択の別	再履修クラス	読替科目(情報理工学部)			備考	
						開講学科	新学科科目名	単位数		
言語文化科目	言語文化演習科目	英語演習	2	○		共通	英語演習	2	3又は4	
		独語演習	2	○			独語演習	2	3	
		独語運用演習	2	○			独語運用演習	2	4	
		仏語演習	2	○			仏語演習	2	3	
		仏語運用演習	2	○			仏語運用演習	2	4	
		露語演習	2	○			露語演習	2	3	
		露語運用演習	2	○			露語運用演習	2	4	
		中国語演習	2	○			中国語演習	2	3	
		中国語運用演習	2	○			中国語運用演習	2	4	
		韓国朝鮮語演習	2	○			韓国朝鮮語演習	2	3	
		韓国朝鮮語運用演習	2	○			韓国朝鮮語運用演習	2	4	
		日本語演習	2	○			日本語演習	2	4	
		国際文化演習	2	○			国際文化演習	2	4	
		言語表現演習	2	○			言語表現演習	2	3	
日本語・日本文化科目	日本語	日本語第一	2	◎		共通	日本語第一	2	1	
		日本語第二	2	◎			日本語第二	2	2	
		日本語第三	2	◎			日本語第三	2	3	
	日本文化科目	日本文化A	2	○		共通	日本文化A	2	1	
		日本文化B	2	○			日本文化B	2	2	
		日本文化C	2	○			日本文化C	2	3	
		日本文化D	2	○			日本文化D	2	4	
		日本文化E	2	○			日本文化E	2	3	
健康・スポーツ科学科目	健康・体力づくり実習	1	◎		共通	健康・体力づくり実習	1	1・2		
	健康論	1	◎			健康論	1	2		
	生涯スポーツ演習A	1	○			生涯スポーツ演習A	1	3		
	生涯スポーツ演習B	1	○			生涯スポーツ演習B	1	4		
	生涯スポーツ演習C	1	○			生涯スポーツ演習C	1	夏季集中		
	生涯スポーツ演習D	1	○			生涯スポーツ演習D	1	冬季集中		
理工系教養科目	宇宙・地球科学	2	○	●				2	再履修クラスを受講のこと。	
	生物学	2	○		共通	生物学	2	2		
	# 化学とエネルギー	2	○		共通	化学とエネルギー	2	3		
	材料化学	2	○		共通	材料化学	2	2		
	論理学	2	○		共通	現代数学入門A	2	3	論理学と現代数学入門Aは、読替科目が同一科目となるため、いずれか1科目のみ履修可能。	
	現代数学入門A	2	○		共通	現代数学入門A	2	3		
	現代数学入門B	2	○		共通	現代数学入門B	2	3		
国際科目	# (G) UEC Academic Skills I A (Computer Literacy)	2	○		共通	(G) UEC Academic Skills I A (Computer Literacy)	2	1		
	# (G) UEC Academic Skills I B (Computer Literacy)	2	○			(G) UEC Academic Skills I B (Computer Literacy)	2	2		
	# (G) UEC Academic Skills IIA (Cross-cultural Communication)	2	○			(G) UEC Academic Skills IIA (Cross-cultural Communication)	2	1		
	# (G) UEC Academic Skills IIB (Cross-cultural Communication)	2	○			(G) UEC Academic Skills IIB (Cross-cultural Communication)	2	2		

- 注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。
- 注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。
- 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
- 注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。
- 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

専門基礎科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修選択の別	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考	
						開講学科	新学科科目名	単位数			
専門基礎科目		微分積分学第一	2	(必修・選択の別は学科により異なるので、学修要覧を参照のこと。)		共通	微分積分学第一	2	1		
		微分積分学第二	2			共通	微分積分学第二	2	2		
		線形代数学第一	2			共通	線形代数学第一	2	1		
		線形代数学第二	2			共通	線形代数学第二	2	2		
		解析学	2			共通	解析学	2	2		
		力学第一	2		●					1	再履修クラスを受講のこと。
		力学第一演習	1		●					1	再履修クラスを受講のこと。
		力学第二	2		●					2	再履修クラスを受講のこと。
		力学第二演習	1		●					2	再履修クラスを受講のこと。
		力学概論	2		●					1	再履修クラスを受講のこと。
		基礎科学実験A	2		●					1	1学期6・7時限に開講 履修方法は、物理教室の指示に従うこと。
		基礎科学実験B	2			共通	基礎科学実験B	2	1又は2		履修方法は、化学教室の指示に従うこと。
		コンピュータリテラシー	2			共通	コンピュータリテラシー	2	1		
		基礎プログラミングおよび演習	2			共通	基礎プログラミングおよび演習	2	2		
		数学演習第一	1			共通	数学演習第一	1	1		
		数学演習第二	1			共通	数学演習第二	1	2		
		電磁気学概論	2		●					3又は4	J科は4学期に開講 M・T・H科は3学期に開講
		熱物理学	2		●					2	再履修クラスを受講のこと。
		波動と光	2		●					2	再履修クラスを受講のこと。
		化学構造論	2			共通	化学概論	2	1		
		化学平衡論	2		●					2	再履修クラスを受講のこと。
		現代物理学	2		●					3	再履修クラスを受講のこと。
		サイエンス工房	2								開講せず。
	※物理学入門第一	2							開講せず。		
	※物理学入門第二	2							開講せず。		

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.1 情報通信工学科(昼間コース)

区分	夜間 主	授業科目	単 位 数	ク 再 履 修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備 考
					開講学科	新学科科目名	単 位 数		
必修 科目		離散数学第一	2		I	離散数学	2	3	
		離散数学第一演習	1		I	情報・通信演習1	1	3	
		プログラミング演習	1		I	プログラミング演習	1	4	
		応用数学	2		I	応用数学	2	3	
		電磁気学第一	2		I	基礎電磁気学	2	4	
		電磁気学第一演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		回路・システム学第一	2		I	基礎電気回路	2	4	
		アルゴリズム基礎論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		アルゴリズム基礎論演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		電磁気学第二	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		電磁気学第二演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		回路・システム学第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		論理回路学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		論理回路学演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	情報通信と符号化	2		I	情報通信と符号化	2	4		
選択 科目		基礎セミナー	2		共通	電気通信大学概論	2	1,2	通年(隔週開講)
		関数論	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		離散数学第二	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		基礎電子工学	2		I	基礎電子工学	2	4	
		確率論	2		新J	確率論	2	3	
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
	※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2		
科目 自由	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2	H23年度は休講	
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2		3

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.2 情報工学科(昼間コース)

区分	夜間 主	授業科目	単 位 数	ク 再 履 ス 修	読替科目(情報理工学部)		開講学期	備 考	
					開講学科	新学科科目名 単 位 数			
必修 科目		離散数学	2		I	離散数学	2	3	
		プログラミング通論	2		I	プログラミング通論	2	4	
		計算機通論	2		I	計算機通論	2	3	
		論理設計学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		複素数学	2		I	複素関数論	2	3	
		情報工学演習第一	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		情報工学演習第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		データ構造論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		数値計算第一	2		I	数値計算	2	4	
選択 科目		基礎セミナー	2		共通	電気通信大学概論	2	1,2	通年(隔週開講)
		数理解析第一	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		オートマトン理論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		コンピュータ設計論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		数理解析第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
	※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2		
科目 自由	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.3 電子工学科(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	再履ス修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
					開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目		電子工学基礎セミナー	2	●				1	再履修クラスを受講のこと。
		電気数学第一	2		新M	工学解析および演習	3	4	金曜3時限を受講すること。
		電気数学第一演習	1		新M	工学解析および演習	3	4	金曜4時限を受講すること。
		電気数学第二	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		電磁気学第一	2		S	電磁気学第一	2	3	
		電磁気学第一演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		電磁気学第二	2		S	電磁気学第二	2	4	
		電磁気学第二演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		電気回路第一	2		新M	電気回路および演習	3	3	火曜3時限を受講すること。
		電気回路第一演習	1		新M	電気回路および演習	3	3	火曜4時限を受講すること。
		電気回路第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		電気回路第二演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		デジタル回路	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		基礎電子デバイス	2		I	基礎電子工学	2	4	
		電子工学実験第一	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択科目		確率統計学	2		I	確率統計	2	3	
		コンピュータシステム	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	#	電子工学工房	2	●				3	別途、詳細を掲示する。
		量子力学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	#	応用プログラミング	2		新M	プログラミング演習	2	4	
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
		※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2	
		※情報処理演習第一	2			※情報処理演習第一	2	3	
	※情報処理演習第二	2			※情報処理演習第二	2	4		
自由科目		地学第一	2		新M、S	地学第一	2	1	
		地学第二	2		新M、S	地学第二	2	2	
	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2	H23年度は休講	
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2		3

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.4 量子・物質工学科(昼間コース)

物理・量子工学コース

区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
					開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目		電気・電子回路学第一	2		S	基礎電気・電子回路第一	2	3	
		電気・電子回路学第一演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	#	応用数理解析第一	2		S	工学基礎数学	2	3	
	#	解析力学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		熱物理学	2		S	化学熱力学	2	3	
		波動と光	2		S	波動と光	2	4	
		電磁気学第一	2		S	電磁気学第一	2	3	
		電磁気学第一演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		電磁気学第二	2		S	電磁気学第二	2	4	
		電磁気学第二演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	電子回路学実験	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。	
修選科目		基礎セミナー	2						開講せず。
		コンピュータ演習	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	#	応用数理解析第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	#	電気・電子回路学第二	2		S	基礎電気・電子回路第二	2	4	
選択科目		関数論	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。 ※注5を参照のこと。
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
		※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2	
		※情報処理演習第一	2			※情報処理演習第一	2	3	
自由科目		地学第一	2		S	地学第一	2	1	
		地学第二	2		S	地学第二	2	2	
	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。
総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

注5. 「関数論」の再履修について…F科の再履修希望者のうち、学科の必修科目と重なるためにこのクラスを履修できない学生は、次の科目を「関数論」の読替科目として履修することができる。
I科「複素関数論」(2単位 3学期)

C.4 学科専門科目

C.4.4 量子・物質工学科(昼間コース)

物質・生命情報工学コース

区分	夜間 主	授業科目	単 位 数	ク 再 履 修	読替科目(情報理工学部)		開講学期	備 考	
					開講学科	新学科科目名			単 位 数
必修 科目	#	応用数理解析第一	2		S	工学基礎数学	2	3	
		電気・電子回路学第一	2		S	基礎電気・電子回路第一	2	3	
		電磁気学第一	2		S	電磁気学第一	2	3	
		物理化学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		基礎量子論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		有機化学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		基礎生物学	2		S	分子生物学	2	4	
	#	生物化学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		電子回路学実験	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択 必修 科目		基礎セミナー	2						開講せず。
		熱物理学	2		S	化学熱力学	2	3	
		電気・電子回路学第一演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		コンピュータ演習	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		波動と光	2		S	波動と光	2	4	
	#	細胞生物工学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選 択 科 目		電磁気学第一演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	#	電気・電子回路学第二	2		S	基礎電気・電子回路第二	2	4	
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
		※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2	
		※情報処理演習第一	2			※情報処理演習第一	2	3	
		※情報処理演習第二	2			※情報処理演習第二	2	4	
自 由 科 目		地学第一	2		S	地学第一	2	1	
		地学第二	2		S	地学第二	2	2	
	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新」「新M」と表記している。

総合情報学科:新 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.5 知能機械工学科(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
					開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目		知能機械基礎実験A	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		知能機械基礎実験B	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		マシンデザイン基礎	2		新M	メカノデザイン	2	4	
選択必修科目		材料力学第一および演習	3		新M	材料力学および演習	3	4	
		材料工学第一	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		機械力学および演習	3		新M	機械力学および演習	3	4	
		熱力学および演習	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		流体力学および演習	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		工学解析および演習	3		新M	工学解析および演習	3	4	
選択科目	#	知能機械工学基礎セミナー	2		共通	電気通信大学概論	2	1,2	通年(隔週開講)
		メカトロニクス基礎	2		新M	メカトロニクス	2	3	
	#	材料力学第二	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		上級プログラミング	2		新M	プログラミング演習	2	4	
		関数論	2		新M	応用数学	2	3	
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
		※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2	
		※情報処理演習第一	2			※情報処理演習第一	2	3	
	※情報処理演習第二	2			※情報処理演習第二	2	4		
科目	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

C.4 学科専門科目

C.4.6 システム工学科(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			備考	
					開講学科	新学科科目名	単位数		
必修		情報リテラシー	1	●			3	再履修クラスを受講のこと。	
		情報リテラシー演習	1	●			3	再履修クラスを受講のこと。	
選択		基礎セミナー	2					開講せず。	
		システム数理A	2		新J	応用数学	2	3	
		システム数理B	2		新J	離散数学	2	3	
		確率統計学第一	2		新J	確率論	2	3	
	#	確率統計学第二	2		新J	統計学	2	4	
	#	経営システム工学基礎A	2	●				2	再履修クラスを受講のこと。
	#	経営システム工学基礎B	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		オペレーションズリサーチA	2		新J	オペレーションズ・リサーチ基礎	2	4	
		オペレーションズリサーチB	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		電気回路学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
		アルゴリズムとデータ構造	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		コンピュータ工学第一	2		新J	論理回路	2	4	
	#	システム理論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択	#	システム工学概論	2		新J	総合情報学基礎	2	4	
		電子回路学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	#	会計情報システム	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
	※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2		
自由	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

平成23年度 電気通信学部 読替科目等対応表(昼間コース) [平成23年4月13日]

C.4 学科専門科目

C.4.7 人間コミュニケーション学科(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)		開講学期	備考	
					開講学科	新学科科目名			
科目修		人間コミュニケーション学基礎セミナー	2		共通	電気通信大学概論	2	1,2	通年(隔週開講)
選択 必修 科目	#	基礎通信工学	3		新J	電気・電子回路(通年)	4	3	通年授業の前学期を受講すること。
	#	情報処理基礎論	2		新J	離散数学	2	3	
		アルゴリズムとデータ構造	3		新J	アルゴリズムとデータ構造並びに同演習	3	3	
	#	数理モデル概論	2	●				3	
	#	基礎エレクトロニクス	3		新J	電気・電子回路(通年)	4	4	通年授業の後学期を受講すること。
		コミュニケーション論	2						H23年度は休講
		基礎情報学	2	●				2	
		Basic Spoken English	2						開講せず。
		Spoken English	2						開講せず。
		メディアリテラシー	2	●				3	
選択 科目	#	統計数学	2		新J	確率論	2	3	
		科学技術史	2	●				4	
		※基礎数学演習第一	1			※基礎数学演習第一	1	1	
		※基礎数学演習第二	1			※基礎数学演習第二	1	2	
		※基礎物理学演習第一	1			※基礎物理学演習第一	1	1	
		※基礎物理学演習第二	1			※基礎物理学演習第二	1	2	
自由 科目		データ構造論	2	●				4	
	#	キャリアデザインA	2		共通	キャリアデザインA	2		H23年度は休講
	#	キャリアデザインB	2		共通	キャリアデザインB	2	3	

- 注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。
 注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。
 注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。
 注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。
 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

平成23年度

電気通信学部 読替科目等対応表
(夜間主コース)

平成23年4月

(平成23年4月13日)

総合文化科目(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	必修選択の別	再履修 クラス	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
					開講学科	新学科科目名	単位数		
人文・社会科学科目	哲学	2	○		共通	哲学	2	/	
	倫理学	2	○			倫理学	2	2	
	心理学	2	○			心理学	2	/	
	歴史学	2	○			歴史学	2	1	
	科学史	2	○			科学史	2	/	
	文学	2	○			文学	2	2	
	美術	2	○			美術	2	1	
	音楽	2	○			音楽	2	1	
	経済学	2	○			経済学	2	1	
	社会学	2	○			社会学	2	1	
	法学	2	○			法学	2	1	
	政治学	2	○			政治学	2	/	
	地理学	2	○			地理学	2	1	
	社会思想史	2	○			社会思想史	2	/	
	文化人類学	2	○			文化人類学	2	2	
言語文化基礎科目I	Academic Written English I	1	◎		共通	Academic Written English I	1	1	
	Academic Spoken English I	1	◎			Academic Spoken English I	1	1	
	Academic Written English II	1	◎			Academic Written English II	1	2	
	Academic Spoken English II	1	◎			Academic Spoken English II	1	2	
言語文化応用科目I	Academic English for the Second Year I	1	◎		共通	Academic English for the Second Year I	1	3	
	Academic English for the Second Year II	1	◎			Academic English for the Second Year II	1	4	
言語文化基礎科目II	独語第一	1	○	●				1	再履修クラスを受講のこと。
	独語第二	1	○	●				2	
	仏語第一	1	○	●				1	
	仏語第二	1	○	●				2	
	露語第一	1	○	●				1	
	露語第二	1	○	●				2	
	中国語第一	1	○	●				1	
	中国語第二	1	○	●				2	
	韓国朝鮮語第一	1	○	●				1	
	韓国朝鮮語第二	1	○	●				2	
言語文化演習科目	英語演習	2		●				3又は4	再履修クラスを受講のこと。
	独語演習	2		●				3	
	独語運用演習	2		●				4	
	仏語演習	2		●				3	
	仏語運用演習	2		●				4	
	露語演習	2		●				3	
	露語運用演習	2		●				4	
	中国語演習	2		●				3	
	中国語運用演習	2		●				4	
	韓国朝鮮語演習	2		●				3	
	韓国朝鮮語運用演習	2		●				4	
	国際文化演習	2		●				4	
言語表現演習	2		●				3		

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

総合文化科目(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	必修 選択 の別	再履修 クラス	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考	
					開講学科	新学科学目名	単位数			
健康・スポーツ 科学科目	健康・体力づくり実習	1	◎	●				1,2	夜間主コース再履修クラスでの履修又は情報理工学部昼間コースでの履修のいずれかを選択すること。	
					昼間コース	健康・体力づくり実習	1	1,2		
	健康論	1	◎	●				2		
						昼間コース	健康論	1		2
	生涯スポーツ演習A	1	○			昼間コース	生涯スポーツ演習A	1		3
	生涯スポーツ演習B	1	○			昼間コース	生涯スポーツ演習B	1		4
	生涯スポーツ演習C	1	○		●			夏季集中		再履修クラスを受講のこと。
生涯スポーツ演習D	1	○		●			冬季集中	再履修クラスを受講のこと。		
理工系教養科目	宇宙・地球科学	2	○		K	宇宙・地球科学	2	4		
	生物学	2	○	●				1	夜間主コース再履修クラスでの履修又は情報理工学部昼間コースでの履修のいずれかを選択すること。	
					昼間コース	生物学	2	2		
	現代物理学	2	○			K	基礎物理学第三	2	3	
	物質とエネルギー	2	○	●				2,4	夜間主コース再履修クラスでの履修又は昼間コース電気通信学部の読替科目での履修のいずれかを選択すること。	
					昼間コース	【電気通信学部科目】(同学部時間割参照) 化学平衡論	2	2		
物質化学	2	○			K	環境科学	2	4	夜間主コース読替科目での履修又は昼間コース読替科目での履修のいずれかを選択すること。	
				昼間コース	材料化学	2	2			

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S
夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

専門基礎科目(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	必修 選択の別	再履修 クラス	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
					開講学科	新学科科目名	単位数		
専門基礎科目	微分積分学第一	2	(必修・選択の別は学科により異なるので、学修要覧を参照のこと。)		K	基礎微分積分学第一	2	1	
	微分積分学第二	2			K	基礎微分積分学第二	2	2	
	線形代数学第一	2			K	ベクトルと行列第一	2	1	
	線形代数学第二	2			K	ベクトルと行列第二	2	2	
	解析学	2			K	基礎解析学	2	3	
	力学第一	2			K	基礎物理学第一	2	1	
	力学第二	2		●				2	再履修クラスを受講のこと。
	基礎科学実験A	2		●				1	履修方法は、物理教室の指示に従うこと。
	基礎科学実験B	2		●				2	夜間主コース再履修クラスでの履修又は情報理工学部昼間コースでの履修のいずれかを選択すること。
					昼間コース	基礎科学実験B	2	1又は2	履修方法は、化学教室の指示に従うこと。
	コンピュータリテラシー	2			K又は昼間コース	コンピュータリテラシー	2	1	夜間主コースでの履修又は昼間コースでの履修のいずれかを選択すること。
	基礎プログラミングおよび演習	2			K	基礎プログラミングおよび演習	2	2	
	工学基礎演習第一	1		●				1	再履修クラスを受講のこと。
	工学基礎演習第二	1		●				2	再履修クラスを受講のこと。
	熱物理学	2			K	基礎物理学第二	2	2	
	波動と光	2		●				3	再履修クラスを受講のこと。
	化学結合と構造	2			K	化学結合と構造	2	1	
※物理学入門第一	2						開講せず。		
※物理学入門第二	2						開講せず。		

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

専門共通科目(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	必修選択の別	再履修 クラス	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考	
					開講学科	新学科科目名	単位数			
専門共通 科目	応用解析A	2	(必修・選択の別は学科により異なるので、学修要覧を参照のこと。)		K	応用数学A	2	3		
	応用解析B	2			K	応用数学B	2	4		
	関数論	2		●					3	再履修クラスを受講のこと。
	確率統計	2				K	確率統計	2	4	
	数理解析	2		●					4	再履修クラスを受講のこと。
	電磁気学第一	2				K	電磁気学および演習	3	3	火曜6時限(イ)コース又は土曜3時限(社)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	電磁気学第二	2		●					4	再履修クラスを受講のこと。
	電磁気学	2				K	電磁気学および演習	3	3	火曜6時限(イ)コース又は土曜3時限(社)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	基礎電子工学	2		●					3	再履修クラスを受講のこと。
	電気回路学第一	2				K	電気回路学および演習	3	4	水曜7限(社)コース又は(イ)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	電気回路学第二	2		●					3	再履修クラスを受講のこと。
	電気・電子回路学	2				K	電気回路学および演習	3	4	水曜7限(社)コース又は(イ)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	メカトロニクス	2		●					3	再履修クラスを受講のこと。

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.1 情報通信工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
必修	離散数学第一	2	●				2	再履修クラスを受講のこと。
	離散数学第一演習	1	●				2	再履修クラスを受講のこと。
	電磁気学第一演習	1		K	電磁気学および演習	3	3	火曜7時限(イ)コース又は土曜4時限(社)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	電気回路学第一演習	1		K	電気回路学および演習	3	4	木曜7時限(社)コース又は金曜7時限(イ)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	プログラミング演習	1		K	プログラミング通論および演習	2	3	
	電磁気学第二演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	電気回路学第二演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	アルゴリズム基礎論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	アルゴリズム基礎論演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	科目選択	離散数学第二	2	●				3

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S
夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.2 情報工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目	離散数学	2	●				2	再履修クラスを受講のこと。
	計算機通論	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	プログラミング通論	2		K	プログラミング通論および演習	2	3	
	情報工学演習第一	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	情報工学演習第二	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.3 電子工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目	電子工学基礎セミナー	2		昼間コース	【電気通信学部E科】電子工学基礎セミナー 又は 総合コミュニケーション科学(夜)	2 2	1 4	電気通信学部昼間コースの電子工学基礎セミナー、または夜間主コース(K課程)の総合コミュニケーション科学のいずれかを受講すること。 <u>※可能であれば電子工学基礎セミナーを受講すること。</u>
	電気数学演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	電磁気学第一演習	1		K	電磁気学および演習	3	3	火曜7時限(イ)コース又は土曜4時限(社)コースを受講すること。 <u>※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。</u>
	電磁気学第二演習	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	電気回路第一演習	1		K	電気回路学および演習	3	4	木曜7時限(社)コース又は金曜7時限(イ)コースを受講すること。 <u>※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。</u>
	電気回路第二演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	電子工学実験第一	3	●				4	再履修クラスを受講のこと。
科目自由	地学第一	2	●				1	再履修クラスを受講のこと。
	地学第二	2	●				2	再履修クラスを受講のこと。

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.4 量子・物質工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目	電気・電子回路学演習	1		K	電気回路学および演習	3	4	木曜7時限(社)コース又は金曜7時限(イ)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
	電磁気学演習	1		K	電磁気学および演習	3	3	火曜7時限(イ)コース又は土曜4時限(社)コースを受講すること。 ※講義と演習を両方履修する場合は、同じコースで受講しなければならない。
選択科目	コンピュータ応用	2		K	プログラミング通論および演習	2	3	
	基礎生物学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
自由科目	地学第一	2	●		地学第一	2	1	再履修クラスを受講のこと。
	地学第二	2	●		地学第二	2	2	再履修クラスを受講のこと。

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.5 知能機械工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科学目名	単位数		
科目必修	マシンデザイン基礎	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択必修科目	材料力学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	機械力学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	材料科学	2	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	流体力学	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択科目	情報システム学概論	2	●				4	再履修クラスを受講のこと。
	コミュニケーション論	2						H23年度は休講

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.6 システム工学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
必修科目	情報リテラシー	1	●				4	再履修クラスを受講のこと。
選択科目	情報リテラシー演習	1	●				3	再履修クラスを受講のこと。
	経営システム工学基礎および演習	2		K	総合コミュニケーション科学	2	4	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース

C.4 学科専門科目

C.4.7 人間コミュニケーション学科(夜間主コース)

区分	授業科目	単位数	再履修	読替科目(情報理工学部)			開講学期	備考
				開講学科	新学科科目名	単位数		
科目必修	人間コミュニケーション学基礎セミナー	2		昼間コース	電気通信大学概論	2	1,2	通年(隔週開講)
選択科目	メディアリテラシー	2	●				3	
	Basic Spoken English	2						開講せず。
	Spoken English	2						開講せず。
	コミュニケーション論	2						H23年度は休講
	基礎情報学	2	●				4	

注1. ●印科目は、再履修クラスを開講する。電気通信学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学部科目に読み替える。読替科目については、情報理工学部の開講学科の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学部の各学科の略称は、下記のとおり。昼間コース総合情報学科と(新)知能機械工学科については、旧学科と区別するため「新J」「新M」と表記している。

昼間コース 総合情報学科:新J 情報・通信工学科:I 知能機械工学科:新M 先進理工学科:S

夜間主コース 先端工学基礎課程:K 社会人コース:(社)コース インターンシップコース:(イ)コース